

GPT監査テーマ： 新年会のスピーチにうってつけの欧米の格言を厳選させる

【**プロンプト**（生成AIへの入力内容： Written by Tomonori Tomura）】
「あなたはプロのスピーチの指導者です。仕事の取引先の社長が集まる新年会のスピーチで披露すると喜ばれそうな、縁起が良く祝賀の場にふさわしい欧米で有名な格言を日本語で5つ教えて下さい。誰の格言で出典はどこかもそれぞれ示して、合計で500文字程度で出力して下さい。」

【**アウトプット**（生成AIの出力内容 **Written by ChatGPT-o1(所要17秒)**）】

新年の席で経営者の皆様を前にスピーチをする際、将来への希望や前向きな気持ちを盛り上げる格言を引用すると、より印象深いメッセージを伝えられます。以下に、欧米で広く親しまれ、縁起も良いとされる名言を日本語訳とともに五つご紹介いたします。それぞれ作者と出典を明記しておりますので、祝賀の場でのスピーチにぜひご活用ください。

1. 「未来は、自分の夢の美しさを信じる人々のものである。」
(エレノア・ルーズベルト『You Learn by Living』1960年)
2. 「よくやり遂げることは、うまく語ることよりも勝る。」
(ベンジャミン・フランクリン『Poor Richard's Almanack』1758年)
3. 「あらゆる困難のただ中に、チャンスが潜んでいる。」
(アルバート・アインシュタインに帰せられる言葉)
4. 「私たちが明日を実現するうえで唯一の限界となるのは、今日の私たちの疑念である。」
(フランクリン・D・ルーズベルト、1945年演説)
5. 「あなたの時間は限られている。だから、誰かの人生を生きることでも無駄にしてはいけない。」
(スティーブ・ジョブズ、2005年スタンフォード大学卒業式)

これらの言葉を新年のスピーチに引用することで、会場の雰囲気をも明るくし、互いに意欲を高め合う良いきっかけとなるでしょう。新しい一年が、幸運と成功に満ちたものになりますように。

(※赤字ハイライトなどはGPT監査人にて付したもの)

【**所長のGPT監査ノート**（Written by Tomonori Tomura）】

「微妙なニュアンスの違いが生じ得るようで、2のベンジャミン・フランクリンの格言では、“よく為すはよく語るに勝る。”の訳が日本語での検索結果としては一般的にヒットするようである。逆に言えば、出力生成中に表示される進捗状況を示す英語を見ても、まず、英語で生成してから日本語に翻訳しているようにも思われる。また、少々、長めに出力されがちのようで、3の格言も、日本語での検索でヒットする例としては、“困難のうちにチャンスがある。”という端的なもののようにあるが、まずまずの実用的な出力内容と思われる。」

